

令和8年度第1回千歳市入札等監視委員会議事概要

【開催日時】 令和8年8月21日（金曜日） 14時30分から15時10分

【開催場所】 千歳市役所本庁舎4階入札室

【出席者】<委員> 下々村委員長、高田委員、堺委員
<説明者> 谷本契約管財課長、高橋経営管理課長（水道局）、元地水道整備課長（水道局）、水谷下水道工事係長（水道局）
<事務局> 本田契約係長、本野契約係主任

1 審議内容

令和7年12月1日から令和8年6月30日までの期間に発注した予定価格が400万円を超える建設工事及び設計等委託業務の中から、当番委員が審議のために抽出した工事8件、設計等委託業務2件について

※別紙抽出事案一覧表参照

2 議事概要

別紙のとおり

3 報告事項

指名停止措置状況について

令和7年12月1日から令和8年6月30日までの期間に行った指名停止措置について、報告を行った。

4 次回委員会の開催日程等について

次回の委員会は、令和9年2月頃に開催することとし、審議案件の抽出は高田委員に決定した。

議 事 概 要

質 疑	回 答
【南 24 号ユカンボシ橋修繕工事、第 4 長都橋修繕工事】 同日入札で入札企業体も同じであるが、共に落札率が 97.5%程度であり、適切な競争が働いているのか。 【北栄 B 団地 4 号棟設備改修工事】 落札率が 99.51%と高い理由 【市内舗装工事（豊里地区）、抽出案件全般】 ・当該工事を除き、全般的に落札率が高い理由 ・落札率が低い理由	落札率の高低について、受注者の積算に込められた意図を把握することは難しく、明確な評価はできていない。競争性を重視する法令に基づいた入札手続きを実施しているため、競争性は確保されているものと認識している。
【市内舗装工事（自由ヶ丘地区）】 ①入札参加業者が 13 者と多かった理由 ② 4 者の入札金額が同額となった理由	①入札参加資格要件に該当する全 21 者のうち、当該 13 者が応札した理由については把握していない。入札参加者が多かった理由については、工事発注が少ない時期であったため、手持ち工事等の状況を踏まえ、受注意欲が高かったものと推測する。 ②事業者が積算する入札価格は、公開している設計図書や北海道の積算基準等に基づいて積算した結果であって、理由は把握できていない。
【市内舗装工事（豊里地区）、抽出案件全般】 基準価格での入札に懸念がある。	落札過程の透明性を向上させる取組として、基準価格の計算方法を公表している。全国でも最低制限価格での入札が多く発生していた事例を踏まえると、積算能力の高い事業者が基準価格で入札することは可能であると認識している。
【根志越水道管移設工事】 入札参加者 3 者が辞退した理由	3 者の辞退理由は以下のとおり。 ・他工事と工期が重なり管理者が不在となる ・他工事を施工中であり、受注することが困難 ・作業員の確保が困難 要因の一つとして、繁忙期における人手不足による影響などもあるのではと推察する。
【右岸 1 号幹線実施設計委託】 指名の経緯	本市の規程に基づき、「土木設計」に登録のある者のうち、信用度（官公庁における実績）と技術的適性（類似業務の受託業務実績）の有無を判断した上で、手持ち業務委託状況や、品質確保の観点から過去の受託実績等を踏まえて選定を行った。 入札参加者数については、本市の通達に基づき、本業務の設計金額が 62,000 千円であることから 7 者を指名した。